

2020 Japan Open Agility Regional Saitama

2021 World Agility Open 日本代表選考会一次予選 併催

主催 JOAC実行委員会
プロデューサー 日本ドッグアジリティ協会(JPDAA)
日時 2020年 11月3日(祝) 2・4・5・7部 午前7:00競技開始予定

会場 埼玉県東松山市 Vert Dog Field(ヴェールドッグフィールド)
<https://www.vert-dogfield.com/field/>
審査員 田辺久人(WAOジャッジ) コースデザイン Anton Kudrin氏(4・7部)

参加資格 オープン参加。JKCやOPDESの会員資格は必要ありません。
どのレベルの種目にも自己判断で出場出来ます。
但し、4部・7部・8部は、競技会当日犬の月齢が18か月以上であること(WAO規定による)。
今大会は、駐車場の都合で限定65頭とさせていただきます(申し込み先着順)。また、キャンピングカーは駐車出来ません。
駐車場は途中退場が出来ませんのでご理解の上お申し込みください。
※当日は競技の模様をライブ配信の予定です。承認してお申し込みください。

出陳料 2部、4部、7部 6,000円 5部 3,000円
※競技会当日19歳未満の指導手は全額半額。
出陳料は申込締切日までに以下の郵便振替口座までお振り込みください。振込手数料は出陳者ご負担にてお願いいたします。
※ハンドラー名でのお振込をお願いします。
■郵便局からご入金の場合
郵便振替口座: 01790-6-55209 加入者名: JOAC実行委員会
※郵便局にある青色の振替用紙にてご入金ください。
■他行等から振込の場合
ゆうちょ銀行 店名(店番): 一七九(イチナナキュウ)店(179) 預金種目: 当座 口座番号: 0055209
口座名: JOAC実行委員会(ジェイオーエーシージックウイイ)

申込締切 2020年10月15日(木曜日) **※コロナ対策の注意事項を、よくお読みいただきご預報の上お申し込みください。**
締め切り後、また当日申込は受け付けません。欠席の場合、出陳料の返金はありません。

問合せ先 JOA事務局
TEL090-2718-5909

競技種目

- 1部 ノービス・バイアスロン(同レベルの異なるコースを2走。障害はハードルとトンネルのみ)
- 2部 **スターター・バイアスロン(JP1+AG1)**
- 3部 **アドバンス・バイアスロン(JP2+AG2)**
- 4部 **マスター・バイアスロン(JP3+AG3)**
- 5部 **スターター・タクトライアル(AG1)** タグ等を持ってハンドリングできます(食べ物は使えません)。コンタクト障害を失敗した時やスタートのやり直しができます(リミットタイム時間内)。
- 6部 **アドバンス・タクトライアル(AG2)** タグ等を持ってハンドリングできます(食べ物は使えません)。コンタクト障害を失敗した時やスタートのやり直しができます(リミットタイム時間内)。
- 7部 **WAOチャレンジバイアスロン(JP+AG) ジャパンオープン一次予選**
- 8部 **WAOチャレンジゲームズ(スヌーカー&ギャンブラー) ジャパンオープン一次予選**

※変更になった箇所を赤字記載

4部(マスターバイアスロン)は、各クラス(PFクラスを除く)上位入賞者に選考会ポイント授与。1位5p、2位4p、3位3p。

7、8部は、各クラス(PFクラスを除く)上位入賞者に選考会ポイント授与。1位8p、2位6p、3位5p。

※日本代表選考会では、獲得した選考会ポイント(最大20Pまで)が第一ラウンドのポイントとして加算されます。

※タクトライアルに出場する犬は、同レベルのバイアスロンに出場できません。

例えばスタータータクトライアルに出場した犬は、スターターバイアスロンには出場できませんが、アドバンスバイアスロン、マスターバイアスロン、WAOチャレンジバイアスロンには出場できます。

※同一犬が同一大会にて、レギュラークラスとPF(パフォーマンス)クラスの両方に出場することはできません。

※同一犬が同一コースを走ることはできません。

※今大会は特別により、マスターバイアスロンとWAOチャレンジバイアスロンの重複出場は可能です。
選考会ポイントが重複した場合、WAOチャレンジのみ授与され、マスタークラスは繰り上がりでのポイントが授与されます。

※2020年第11回ジャパンオープンアジリティチャンピオンシップより、WAO日本代表の選考方法が変更になります。

第一ラウンド(JP、AG、スピードステークス、スヌーカー、ギャンブラーの5種目総合)の各体高クラス出場頭数のうち、上位30%のペア(30%が6ペアに満たない場合は上位6ペア、6位以内にジュニア・ハンドラーが含まれる場合は上位7ペア)がファイナル・ラウンド(AG)に進むことができます。

ファイナル・ラウンドの上位3ペア(ジュニア・ハンドラーを除く)を日本代表に決定します。

成績と表彰

各種目、各クラスの上位3席までを入賞とし、表彰します。

PF(パフォーマンス)クラスと、レギュラークラスは同一クラスの扱いで成績を発表し表彰します。

(例えば、300クラスとPF300クラスはバーの高さが違うだけで成績は同じクラスで発表し表彰します。)

6部、8部は成績の発表、表彰は行いません。

参加費

出陳料金を安くおさえるために、リージョナルは参加費を廃止します。

体高基準

1部		
クラス	犬の体高	バーの高さ
200クラス	410mm以下	200mm
400クラス	411mm以上	400mm

2部~8部		
クラス	犬の体高	バーの高さ
300クラス/PF300クラス	320mm以下	レギュラー:300mm PF:200mm
400クラス/PF400クラス	410mm以下	レギュラー:400mm PF:300mm
500クラス/PF500クラス	500mm以下	レギュラー:500mm PF:400mm
600クラス/PF600クラス	501mm以上	レギュラー:600mm PF:400mm

※600クラスには、どの体高の犬も出場できます。

※PF(パフォーマンス)クラスは、上記の表にある通り、レギュラークラスより低いハードルで行われます。

ダブルハードルは使用しません。

※レギュラークラスとPF(パフォーマンス)クラスのいずれに出場するかは、自己判断で決定できますが、

同一犬が同一大会にて、レギュラークラスとPF(パフォーマンス)クラスの両方に出場することはできません。

※8部と9部の選考会ポイントは、PF(パフォーマンス)クラスの犬には与えられません。

【注意・禁止事項】

※「ヴェールドッグフィールド」は、人と犬とのより良い関係を構築するために、「ヴェールドッグフィールド」から御理解を頂き使用しておりますので、一般の会場への来場者に迷惑のかからないよう協力してください。

※御愛犬の排泄物は確実に所有者がお持ち帰りください。

※会場における一切の出来事は本犬所有者の責任とし、主催者は責任を負いかねますのでご了承ください。

※会場に参加及び、同種する犬は狂犬病予防接種済みで、その効力は大会期間中有効でなければなりません。

※競技リンク外は犬にリードを付けて移動してください。

※大会開催場所もしくは会場付近での、ウォーミングアップ用公園ハードル以外のアジリティ障害での練習は禁止しております。

コロナ対策注意事項

1. 咳、発熱等の症状のある方、体調不良の方は参加をご遠慮ください。また会場内で、頻りに咳が出るなどの症状の方は、退場頂きます。

2. アルコール消毒剤、若しくは次亜塩素酸等の消毒剤を各自で持参のうえ、適宜消毒を行ってください。

3. 飛沫感染防止のため、ウォーミングアップ時、出走直前の待機時、競技中以外はず必ずマスクをご着用ください。